

令和5年度の決算を審査

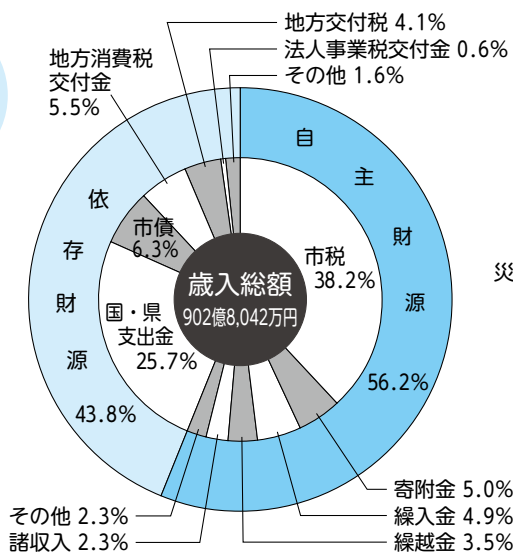
一般会計・特別会計・企業会計の

★一般会計歳入歳出予算決算の認定に対し、附帯決議が全会一致で可決されました。詳細は12ページを御覧ください。

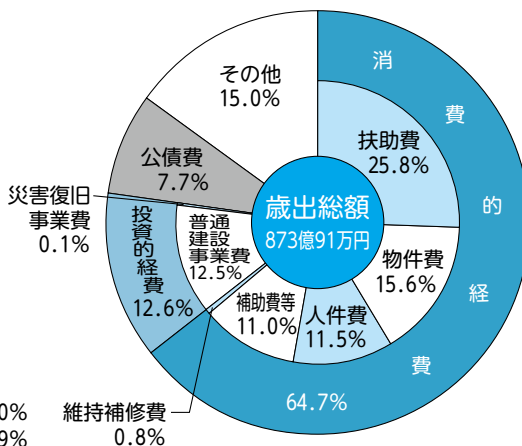
◆2～3ページの表は、1万円未満を四捨五入してあるため、差引額及び比較増減額が一致しない場合があります。

一般会計決算	歳入		歳出		差引額	
	令和5年度決算額	902億8,042万円	873億	91万円	29億	7,951万円
	令和4年度決算額	912億1,804万円	880億	1,396万円	32億	408万円
	比較増減額	△9億3,762万円	△7億	1,304万円		
	増減率	△1.0%		△0.8%		

歳入



歳出



一般会計予算決算委員会での主な質疑

問 市税の収入状況は。

答 市税全体では、令和5年度の収入額は令和4年度と比較し、3億2,648万3,353円の増となった。主な税目別では、個人市民税及び法人市民税において、コロナ禍が収まりを見せ、経済への影響が縮小したことや景気が回復基調にあったことなどにより合計2億2,440万4,566円の増、固定資産税において、家屋の新增築分により8,036万7,511円の増となった。

問 ふるさと応援基金寄附金の実績と、寄附額が大幅に増えた要因は。

答 令和5年度の寄附件数は37万4,359件、寄附額は44億9,671万9,438円で、令和4年度と比べ寄附件数は

18万111件の増、寄附額は21億8,388万2,473円の増となった。これは、市制100周年を祝う記念返礼品の開発等に加え、担当室の設置により組織強化を図るとともに、市長・副市長直轄のふるさと納税戦略会議を定期開催し、アイデア実現にスピード感を持って取り組んだことなどによるものである。

問 沼津夜間救急医療センターにおける使途不明金の判明を受け、令和5年度決算の修正は。

答 会計年度終了は3月31日であり、当該年度内に行われた調定、支出負担行為に基づく収入及び支出が決算の対象となる。今回の使途不明金は会計年度終了後の6月以降

に判明したものであることから、令和5年度決算で処理できず、全容解明後に手続が実施される年度において処理することとなる。

問 フェンシングのまち沼津推進事業の取組は。

答 フェンシングのまち沼津のブランド確立に向け、F3BASEを拠点に日本代表合宿の誘致やシンボルフェンサーの育成に取り組むとともに、9月には国内最高峰の大会である全日本フェンシング選手権大会を香陵アリーナで開催した。また、フェンシングの普及を目的に、スマートフェンシングの体験会や学校訪問を実施した。

問 市制100周年記念事業

の成果と次の100年に向けた考えは。

答 市制100周年記念事業は、先人たちへの感謝と敬意、誇りと愛着、市民との協働、次の100年への新たな一歩の4つを基本的な考え方として取り組んだ。様々な分野において本市の誇る魅力を最大限に発信することで、シティプロモーションやにぎわいの創出に大きく寄与した。本事業により、これまで培ってきた市民、企業、団体等との連携がより強固なものとなり、市民一人一人が能動的に、市政と関わる土壌を形成できたと考えており、次の100年に向けては、誇り高い沼津を次世代へ確実に継承していきけるように、まちづくりを進めていく。